

資料 B

平成28年度 事業報告書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

学校法人ソニー学園

学校法人ソニー学園 平成28年度 事業報告書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

目次

I 法人の概要

- 1) 法人の概要 P2
- 2) 役員及び理事会の開催状況 P3
- 3) 教職員の概要 P4

II 事業の概要

- 1) 主要人事・組織変更 P5
- 2) 事業計画の達成状況 P6

III 財務の概要

- 1) 決算報告 P10
- 2) 財産目録 P11
- 3) 決算額の推移 P12
- * 決算概要と計算書類 別紙

学校法人ソニー学園 平成28年度 事業報告書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

I 法人の概要

1) 法人の概要

1-1) 設置する学校、学科等

- ①名称 湘北短期大学（しょうほくたんきだいがく）
- ②所在地 〒243-8501
神奈川県厚木市温水字長久保428番地
☎046（247）3131
- ③設置学科 情報メディア学科、総合ビジネス学科、
生活プロデュース学科、保育学科、総合ビジネス・情報学科

1-2) 入学定員・学生数の状況等

平成28年5月1日付

学科	入学定員	学生数（在籍者数）		
	収容定員	1年	2年	合計
情報メディア学科	-	-	72人	72人
	100			
総合ビジネス学科	-	1人	178人	179人
	140			
生活プロデュース学科	140	130人	132人	262人
	280			
保育学科	120	134人	131人	265人
	240			
総合ビジネス・情報学科	220	240人	-	240人
	220			
学科合計	480	505人	513人	1,018人
	980			

2) 役員及び理事会の開催状況

①役員に関する事項

理事・監事の当年度末（平成 29 年 3 月 31 日現在）における状況

理事・監事の 区別	選任区分	定数	現員	氏名	常勤・非 常勤の別	任期
理事長				宮下次衛	常勤	2 年
常務理事				宮地哲治	常勤	
理事 11 人以上 13 人以内 (現員 13 人)	1 号 (学長)	1 人	1 人	宮下次衛	常勤	2 年 (H30.3.31 まで)
	2 号 (評議員)	5 人	5 人	宮地哲治 飯塚順一 大野恵美 小森 潔 佐藤清彦	常勤 常勤 常勤 常勤 常勤	
	3 号 (学識経験者)	5 人以上 7 人以内	7 人	安部和志 清水一彦 中鉢良治 所眞理雄 西田一郎 西谷 清 原田勝広	非常勤 非常勤 非常勤 非常勤 非常勤 非常勤 非常勤	
監事 2 人 (現員 2 人)		2 人	2 人	是永浩利 山本好敬	非常勤 非常勤	3 年 (H30.3.31 まで)

②評議員に関する事項

評議員の年度末（平成 29 年 3 月 31 日現在）における状況

選任区分	定数	現員	氏名			任期
1 号 (法人の職員)	8 人	8 人	内海太祐 佐藤清彦 水上 裕	大野恵美 徳田重典 宮地哲治	小森 潔 橋本一晃	2 年 (H30.3.31 まで)
2 号 (卒業生)	4 人	4 人	荒金一仁 阿武祥子	小針愛子	三橋文男	
3 号 (学識経験者)	14 人以上 16 人以内	16 人	荒川 勇 今出川幸寛 川副正教 橋谷義典 米澤健一郎 宮下次衛	出井 学 遠藤育雄 神戸司郎 望月賢一 飯塚順一	井深 亮 落合文雄 中山 保 山田敏之 飯塚正克	
計	26 人以上 28 人以内	28 人				

③理事会・評議員会の開催状況

平成28年度の理事会・評議員会・常勤理事会は下記のように開催された。

理事会	評議員会	常勤理事会	開催日
第1回理事会			28年 4月 1日
		第1回常勤理事会	4月13日
		第2回常勤理事会	5月11日
第2回理事会	第1回評議員会		5月27日
		第3回常勤理事会	6月 8日
		第4回常勤理事会	7月 6日
		第5回常勤理事会	8月 3日
		第6回常勤理事会	9月14日
		第7回常勤理事会	10月 5日
第3回理事会	第2回評議員会		10月10日
		第8回常勤理事会	11月 2日
		第9回常勤理事会	12月 7日
		第10回常勤理事会	29年 1月11日
		第11回常勤理事会	2月 8日
		第12回常勤理事会	3月 8日
第4回理事会	第3回評議員会		3月27日

3) 教職員の概要

教員数及び職員数 (平成29年3月31日現在)

	区分	常勤 (任期付含む)	非常勤 (H28.5.1付)
教 員	学長	1	
	総合ビジネス・情報学科	14	49
	生活プロデュース学科	9	30
	保育学科	11	19
	計	35	98

	部門名	常勤 (契約・嘱託含む)	非常勤 (パート・派遣含む)
職 員	法人本部 (長)	1	0
	事務局長・次長	1 (他に兼務者1)	0
	総務部	8	2
	財務部	3	0
	広報部	4	0
	教務部	5 (他に兼務者1)	6
	学生部	2 (他に兼務者1)	0
	キャリアサポート部	6	1
	図書館	3 (他に兼務者1)	2
	計	33	11

II 事業の概要（湘北短期大学）

1) 主要人事・組織変更

1-1) 役職教職員及び学務分掌（平成29年4月1日付）

①学科

総合ビジネス・情報学科長 （兼 総合ビジネス学科長）	小森 潔
同 副学科長	内海太祐
生活プロデュース学科長	水上 裕
保育学科長	大野恵美

②センター・図書館

ICT教育センター長	内海太祐（兼務）
グローバルコミュニケーションセンター長	佐藤清彦（兼務）
同 副センター長	山形俊之
インターンシップセンター長	飯塚順一
同 副センター長	石崎琢也
リベラルアーツセンター長	小棹理子
図書館長	宮地哲治（兼務）

③事務局

事務局長	宮地哲治
事務局次長	佐藤清彦
総務部長	飯塚正克
財務部長	徳田重典
広報部長	橋本一晃
キャリアサポート部長	竹内 淳
学生部長	宮地哲治（兼務）
教務部長	佐藤清彦（兼務）

1-2) 採用（平成29年4月1日付）

- ①総合ビジネス・情報学科准教授（任期付教員）・・・加藤 美樹雄
- ②総合ビジネス・情報学科講師（任期付教員）・・・松本 竜一
- ③保育学科講師（任期付教員）・・・大川 なつか
- ④図書館情報サービス課（契約常勤職員）・・・岡廣 聡子（2月1日付）
- ⑤図書館情報サービス課（契約常勤職員）・・・熊谷 裕子

1-3) 退職（平成29年3月31日付）

- ①契約満了
飯田 幸子（図書館情報サービス課 契約常勤職員）
- ②自己都合
高橋 可奈子（図書館情報サービス課 平成28年12月31日付）
船越 洋之（総合ビジネス・情報学科教授）

※平成29年4月1日付教職員数 教員37名、職員34名、非常勤講師94名

1－4) 諸規程の改定 (平成 29 年 4 月 1 日付施行)

- ①組織・業務分掌規程一部改定 (課及び室の業務責任者の任命職能格の拡大のため)
- ②旅費規程別表一部改定 (実習巡回日当新設、外出日当の支給要件変更のため)
- ③非常勤講師就業規則一部改定 (雇用契約に係る契約年限設定のため)
- ④契約常勤職員就業規則改定 (労働条件変更のため)
- ⑤ハラスメントの防止等に関する規程、同ガイドライン制定
(ハラスメント全般に対しての防止体制整備のため)
- ⑥給与規程別表一部改定 (俸給表、手当の期中改定のため/平成 28 年 12 月 1 日付)
- ⑦育児・介護休業規程一部改定 (法改正への対応のため/平成 29 年 1 月 1 日付)
- ⑧研究活動上の不正行為等防止規程、研究倫理規程制定
(不正行為の防止体制整備のため/平成 28 年 10 月 1 日付)

2) 事業計画の達成状況

2－1) 教育手法を深耕する

アクティブラーニングに多面的にチャレンジする

アクティブラーニングの推進を図るため、規程 (平成 28 年 4 月 1 日施行) に基づいて、FD 活動推進委員会を設置し、教育内容及び方法の改善を図った。

アクティブラーニングについては、①前・後期それぞれの相互授業参観週間で「モデル授業」をリストアップし、教職員が参観するよう取り組んだこと、②FD 研修会の実施、③教室の改修 (演習室へ改装)、④教室什器の変更 (機動性の高い机・椅子の設置) などにより導入の推進を図った。

教育手法の深耕については、①湘北教育基本方針 (3つのポリシー) の改定、②全授業における「学生による授業評価アンケート」の実施、③授業評価アンケート結果に基づく「授業点検報告書」の作成・提出、④シラバスの内容の見直し (授業時間外学習や課題に対するフィードバックの内容等の明記、リベラルアーツ科目におけるルーブリックの導入等) を行った。

2－2) 学生募集力の強化 (入学者目標 490 名以上)

平成 28 年度の学生募集活動は、平成 26 年以降実施した各種取組の見直しを積み重ねた結果をベースとして、高校生及び保護者の声に近づけるよう以下の施策を実行した。

①オープンキャンパス

高校生 (保護者) の進路検討の動向を踏まえた年間プログラムの確実な実行に

より、高校生延べ2, 287名（前年：2, 508名）、保護者延べ880名（前年：844名）の動員となった。保育学科は、高校生▲227名と前年から大きく減少した。

②高等学校への広報活動

教職員による高校訪問（108校）、学生による母校訪問（132名）をはじめ、高校内進路説明会（119校、2, 048名）、合同進学相談会（24会場、85名）など、高校教員や高校生に対する湘北PR活動を継続実施した。

③広報媒体の活用

湘北WEBサイト（ホームページ）は、いつでもどこでも手軽に湘北の情報が得られるプラットフォーム化を進めてきた結果、年間訪問者が98, 875名（アクセス数で20万回）となる自前のサイトとして確立された。LINEは、「友達登録者」が5, 000名を超え、LINEを通じた個別質問件数は前年の37件から本年は120件へと増加し、高校生とのコミュニケーションツールとしての活用が進んだ。

このような活動の結果、平成29年度は501名の入学者を確保し、3年連続で500名を超える目標達成となった。開設2年目を迎えた総合ビジネス・情報学科は入学定員220名に対して257名を確保したが、入学定員を変更した保育学科は132名（定員135名）、生活プロデュース学科は112名（定員125名）と定員未達となった。

2-3) 就職力の向上（進路決定率目標90%以上）

就職対策講座は、15コマに増えた分の有効活用として、面接対策を強化し、個人面接グループディスカッションに加え、希望者に対し外部講師によるグループ面接を実施した。「保護者向け就職セミナー」では、外部講師による講演会と内定者報告を行い、96組116名の参加者で出席率は昨年並みの26.5%であった。

求人開拓は、専任制を止め、キャリアサポート部全員で湘北生向け優良企業の開拓を行った。特に希望が多い事務職は神奈川県内を中心に探し、毎年就職率の低いWEB系の開拓も強化した。また、Uターン希望者の就職先も地域の企業に直接交渉するなど、学生に寄り添って丁寧な対応を行った。

学生サービスでは、学生の視点に立った支援に注力した。具体的には、「就職活動対策講座」の事前ガイダンスで寸劇を取り入れることにより、何から始めて良いか迷う学生に対して就活を分かり易く説明した。また、的を絞り込めない学生を考慮し、学内合同企業説明会に参加する企業を90社に絞り込むと共

に、事前に企業情報を丁寧にレクチャーした。求人票の掲示方法の工夫やSNSの活用で学生に分かり易く適切なタイミングとなるよう情報を提供した。年間相談件数（相談席に着いた人数）は合計2,900件に達し、丁寧な相談を心掛けた結果、進路決定率〔(就職者+進学者)÷卒業生数〕は96.4%となり過去最高を記録した。

2-4)「湘北」の教育風土を強化する

受講マナーの向上については、全学会同・教育計画会議で周知し、教育計画会議に欠席した非常勤講師に対しては各学科長から協力要請を行った。また、受講マナーの指導状況は、相互授業参観週間の期間に確認を行った。専任教員の授業においては指導が十分に行われているが、一部の非常勤講師の授業においては開始時の挨拶などが行なわれていないケースが見受けられた。全教員が共通の認識で指導を行うことが重要であることから、平成29年度は、遅刻や私語に対する注意も含め、指導が十分に行われていない場合には、別途、状況確認、指導依頼を行い、受講マナーの向上を図っていく。

私立大学等改革総合支援事業については、「タイプ1『全学的な体制での教育の質的転換』」に向けて取組みを行ったものの、採択には至らなかった。係る中、平成29年度に向けて、項目を再確認・精査し、要件の整備（3つのポリシーの策定・公表、入試における学力試験の導入、プレイスメントテスト全学科・複数学年での実施、シラバスの内容変更、オフィスアワーの設定・確認、カリキュラムマップ策定等）を行った。

課外活動では、平成28年度の学友会の委員会・サークルへの加入率が全学生の67%と前年に続き高い水準を維持した。本年度は既存の活動にとらわれない学友会執行部の新しい試みもいくつか見られ、湘北祭参加率80%（昨年75%）、スポーツ大会参加率74%（昨年57%）という好結果に繋がった。今後も課外活動の活性化に向けて取り組んでいく。

2-5) その他重要課題

①新学科体制

i) 新学科「総合ビジネス・情報学科」の円滑なスタート

「総合ビジネス・情報学科」の開設にあたっては、教育課程の編成・実施、教

員組織の編成、履修指導、授業運営など、ほぼ支障なく実行することができた。

ii) 既存学科定員の適正化（保育学科定員変更の確実な実施）

学生の入学状況の実態に合せ、平成29年度から、保育学科の入学定員を15名増員（生活プロデュース学科を15名減員）するため、文部科学省及び厚生労働省（保育士養成）に対して定員増申請に係る手続きを行って認可を得た。また、情報メディア学科（総合ビジネス・情報学科の設置に伴い学生募集停止中）については、在籍する学生が平成28年度末をもっていなくなったので、学科の廃止届出及び寄附行為の変更届出を行うこととした。

②健全な学校経営基盤の構築

本年度は、平成22年度以来6年ぶりに大学本来の活動である「教育事業活動」において収入超過（36百万円）を達成した。要因は対予算比で学生数増加による学納金増、カウプシング銀行債残余財産分配金などの収入増加があった。これら収入増を教育環境整備に充て更なる経営基盤の強化を図った。「教育事業活動外」においては、マイナス金利政策の下、有価証券の健全な運用を行った結果、基本金組入前収支において、1億15百万円の収入超過となった（予算：81百万円）。

また、大学の経営基盤及び運営基盤の強化として、以下の人事諸制度及び規程類の改訂を行った。

- ・就業規則類の体系的整備を継続的に進めており、平成28年度には専任教職員の勤務日及び勤務時間（所定労働時間等）の整備ならびに非常勤講師及び契約常勤職員の労働条件等の変更に伴う一部改訂を行った。

- ・「ハラスメント防止規程、同ガイドライン」を制定して、防止体制の強化に努めるとともに、教職員に対するコンプライアンス研修を実施した。

Ⅲ 財務の概要

1) 決算報告

平成28年度の決算概要を事業活動収支に則して予算対比で説明する。この事業活動収支の基本金組入れ前収支は、①教育活動収支 ②教育活動外収支 ③特別収支の3つで構成される。

① 教育活動収支

教育活動収入は、学納金増、カウプシング銀行債残余財産分配金、退職財団交付金増等により、予算比+29百万円の14億65百万円であった。支出は追加工事を実施したものの経費節減に努め全体では8百万円減少の14億29百万円となり、収支は36百万円の黒字となった。(平成22年度以来6年ぶり)

② 教育活動外収支

マイナス金利政策の下、予算比6百万円減少の94百万円の黒字であった。

③ 特別収支

収入は債券売却益6百万円、支出は債券の売却償還差損13百万円や図書処分差額5百万円等があり、収支は15百万円の赤字であった。

①から③より基本金組入れ前収支は、1億15百万円の黒字となり、平成25年度から4期連続の黒字を達成した。

この基本金組入れ前収支に前年度繰越収支4億68百万円と基本金取崩額61百万円を加算し、最終的に翌年度への繰越収支は、6億44百万円を計上した。

以上

財 産 目 録

平成29年3月31日

I 資産総額		10,548,925,851 円
内 基本財産		3,171,464,535 円
運用財産		7,377,461,316 円
II 負債総額		1,029,076,044 円
III 正味財産		9,519,849,807 円

区 分	金 額
《 資 産 》	
1 基本財産	
土地(借地権を除く) 19,360 m ²	776,992,764 円
建物 17,282 m ²	1,776,972,413 円
図書(視聴覚資料、DVD含む) 111,811 冊	420,097,913 円
教具・校具・備品	125,471,509 円
その他	71,929,936 円
2 運用財産	
現金・預金	847,763,330 円
退職給与引当特定資産	453,113,746 円
減価償却引当特定資産	900,000,000 円
第3号基本金引当特定資産	2,200,000,000 円
有価証券	2,908,373,542 円
その他	68,210,698 円
資産総額	10,548,925,851 円
《 負 債 》	
1 固定負債	
退職給与引当金	453,113,746 円
2 流動負債	
未払金	157,681,231 円
前受金	411,330,000 円
預り金	6,951,067 円
負債総額	1,029,076,044 円
《 正味財産 》 資産総額－負債総額	9,519,849,807 円

決算額の推移

①資金収支計算書

(単位 百万円)

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
収入の部					
学生生徒等納付金収入	1,222	1,167	1,168	1,221	1,253
手数料収入	18	16	19	17	17
寄付金収入	26	15	20	11	10
補助金収入	150	168	124	125	118
資産売却収入	2,232	3,790	4,229	3,959	2,663
付随事業・収益事業収入				1	1
受取利息・配当金収入	65	75	98	120	94
雑収入	81	15	50	84	66
前受金収入	410	393	431	416	411
その他の収入	380	335	1,006	438	308
資金収入調整勘定	△ 470	△ 423	△ 439	△ 506	△ 457
前年度繰越支払資金	1,704	1,513	772	774	255
収入の部合計	5,818	7,064	7,478	6,660	4,739
支出の部					
人件費支出	902	819	824	908	806
教育研究経費支出	339	249	269	310	303
管理経費支出	238	172	169	190	164
施設関係支出	21	23	55	121	73
設備関係支出	79	15	37	58	75
資産運用支出	2,570	4,583	5,093	4,533	2,262
その他の支出	386	495	359	432	382
資金支出調整勘定	△ 230	△ 64	△ 102	△ 147	△ 174
翌年度繰越支払資金	1,513	772	774	255	848
支出の部合計	5,818	7,064	7,478	6,660	4,739

②事業活動収支計算書

(単位 百万円)

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
学生生徒等納付金	1,222	1,167	1,168	1,221	1,253
手数料	18	16	19	17	17
寄付金	28	18	21	11	10
補助金	150	168	124	123	118
付随事業収入	0	0	0	1	1
雑収入	81	15	50	84	66
教育活動収入計	1,499	1,384	1,382	1,457	1,465
人件費	852	852	843	888	802
教育研究経費	512	408	424	444	431
管理経費	273	208	199	219	195
徴収不能額	2	2	1	0	1
教育活動支出計	1,639	1,470	1,467	1,551	1,429
受取利息・配当金	65	75	98	120	94
教育活動外収入計	65	75	98	120	94
教育活動外支出計	0	0	0	0	0
資産売却差額等	8	48	163	151	6
特別収入計	8	48	163	151	6
資産処分差額等	4	3	118	75	21
特別支出計	4	3	118	75	21
基本金組入前当年度収支差額	△ 71	34	58	102	115
基本金組入額合計	△ 3	0	△ 800	△ 1,200	0
当年度収支差額	△ 74	34	△ 742	△ 1,098	115
前年度繰越収支差額	1,481	1,407	1,446	1,492	468
基本金取崩額	0	5	788	74	61
翌年度繰越収支差額	1,407	1,446	1,492	468	644

③貸借対照表

(単位 百万円)

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
資産の部					
土地	777	777	777	777	777
建物	2,007	1,906	1,831	1,830	1,777
その他の有形固定資産	821	769	638	583	618
特定資産	2,332	2,351	2,427	3,557	3,553
その他の固定資産	2,197	2,605	3,205	2,723	2,420
現金預金	1,512	772	774	255	848
その他の流動資産	698	1,029	665	692	556
資産の部合計	10,344	10,209	10,317	10,417	10,549
負債の部					
退職給与引当金	424	457	477	457	453
その他固定負債	54	15	1	0	0
前受金	410	393	431	416	411
その他の流動負債	245	99	105	139	165
負債の部合計	1,133	964	1,014	1,012	1,029
純資産の部					
第1号基本金	6,689	6,698	6,654	6,630	6,569
第2号基本金	808	794	50	0	0
第3号基本金	200	200	1,000	2,200	2,200
第4号基本金	107	107	107	107	107
翌年度繰越収支差額	1,407	1,446	1,492	468	644
純資産の部合計	9,211	9,245	9,303	9,405	9,520
負債及び純資産の部合計	10,344	10,209	10,317	10,417	10,549